

発行 2013年9月1日  
同窓会会報「緑風便」第34号

東京都立武蔵野北高等学校同窓会  
180-0011 東京都武蔵野市八幡町 2-3-10

## 一緒に活動しませんか？

一緒に同窓会の活動をしませんか。同窓会では一緒に活動してくれる幹事を募集しています。

幹事の仕事は、ほぼ毎月開催される幹事会に出席し、同窓会の運営を考えることや、年一回の議事総会の準備や案内をすること、そして、この緑風便の企画・取材・編集をすること、さらに返信ハガキなどから連絡先情報を管理すること、新しい仲間を迎えるための仕事など、さまざまな業務があります。

これらの業務はボランティアで運営されています。

「確か卒業するときにクラスで幹事を決めたはず」と思いだした方もいらつしやると思いますが、しかし、実際には幹事になった方それぞれの事情もありますし、強要するわけにもいきません。そのため、役員以外に定期的に活動している幹事は少数にです。

一方で、クラス会等支援制度を活用してクラ

## Content

- ① 同窓会活動へのお誘い
- ② 会長「あいさつ
- ② 校長「あいさつ
- ③ ムサキタの今
- ④ クラス会同期会報告
- ⑤ クラス会等支援の流れ
- ⑥ 先生方の異動
- ⑥ 教育実習
- ⑦ 議事総会報告
- ⑧ 会費納入のお願い
- ⑧ 同窓会名簿について
- ⑧ 編集後記

## 同窓会幹事を募集します！

ス会や同期会を取り仕切る方たちがいらつしやいます。それ以外にも、支援制度とは関係なくクラス会などの活動をしてらつしやる方たちも数多くいます。

同窓会ではどういう形にせよ、同窓生のためにボランティアで活動される方を増やしていければいいと考えています。必ずしも幹事会活動だけを重要視しているわけではありません。

ただ、中心となるべき同窓会の活動を支える「活動する」幹事が少数になってしまった状況が続いているのです。例えば、五年に一度の記念総会では当日のスタッフだけでも何人も必要になり、明らかに不足してしまいます。別にすべてに参加しなければいけないこともありませんし、参加できる部分だけでも構いません。そこそは、という方は是非ご応募ください。

返信ハガキにコメントくだされば、こちらからご連絡を入れさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

## いあいさつ

同窓会長 當麻 好教

武蔵野北高等学校同窓会員の皆様こんにちは。同窓会長の當麻です。

今年の夏も「酷暑」というような日が多いですが、皆様がいかにお過ごしでしょうか。また、東北や中国地方では豪雨による被害も相次いでおり、被害に遭われた皆様にはこころよりお見舞い申しあげます。

さて、話は変わりますが、先日ユネスコの会議において富士山（正式には「富士山―信仰の対象と芸術の源泉」）が「世界文化遺産」に登録されました。何年か前より「富士山を世界遺産に登録しよう」という動きがあり、当初は「世界自然遺産」として登録を目指していましたがゴミ等の問題から申請をあきらめ、改めて「世界文化遺産」としての申請を行った結果、登録が実現しました。古くは万葉集に「田子の浦ゆうち出でてみれば真白にそ富士の高嶺に雪は降りける」（山部赤人）をはじめとするいくつもの歌があるように奈良時代には都でも広く知られていた山であり、「富士」も「不二（二つと無い）」と書く事もあり古くから日本一の山と認識されていたと考えられます。江戸時代に伊能忠敬が測量した際には「二六〇三〇三七三二m」という事だったようですが、高さだけでは無いと思いますが、いつから日本一高い山という認識が出来たのかも気になっています。

今回の世界遺産への登録は日本人として誇りに思えることですが、現在の登山者数が適切なのか、五合目まで車で行けるのが良いのか（下駄やサンダルやハイヒールで来る方もいるそうです）入山料や富士五湖等でのビジネス等々課題が山積しているようです。私個人としては「世界文化遺産」になったことを契機に、富士山やその

周囲がもつときれいになり、もつと世界に誇れる文化や芸術が生まれて欲しいと思います。

なお、私が住んでいる東久留米市の西武池袋線東久留米駅には「富士見テラス」という富士山が見えるテラスがあり、そこから冬至のころには日没時に「ダイヤモンド富士」が見えます。冬至で無くても天気が良ければ、駅から正面に伸びる道路の延長に富士山の山頂が見えますので、機会がありましたら一度ご覧下さい。以下のURLは東久留米市役所のホームページにある富士見テラスの紹介ページです。

[http://www.city.higashikurume.lg.jp/kensaku/cityguide/spot/spot03\\_fujihm.html](http://www.city.higashikurume.lg.jp/kensaku/cityguide/spot/spot03_fujihm.html)

富士山山頂の九月の平均最高気温は六・三度、平均最低気温は〇・四度ということですが下界はまだまだ暑い日が続きそうです。熱中症等に気をつけてお過ごし下さい。また、今後とも同窓会の活動にご理解とご協力をお願いいたします。

## いあいさつ



校長 梅原 哲

昨平成二四年度秋にグラウンド工事が完成し、今年度は自校のグラウンドで体育祭を行うことができました。平日にもかかわらず、数多くの皆さまがおいでくださって、各競技に精一杯のがんばりを見せる生徒たちに声援を送ってくださいました。

本年度、本校にスクールカウンセラーが配置されまし

た。中学校には既に数年前から全校配置がなされておりましたが、未配置の小学校及び高等学校全校に配置されたものです。本校にもいろいろな悩みを持つ生徒がおります。生徒のよき相談相手として、また適切な指導助言者として機能し始めております。本校のミッションを達成していく上で、今後その役割が一層重要性を増してまいると考えております。

さて、本校は教科「道徳・奉仕（仮称）」先行実施校として東京都教育委員会から指定を受け、来る平成二六年度より全都で実施される道徳教育について、その指導の先行研究を行っております。これまで二学期の間に、既に四時間の授業を行いました。これまで「学期の間に、連を持たせながら、生徒の行動の意味や人としてのあるべき姿を考えさせる時間」といたしました。今後の授業におきましても、生徒個々が道徳的価値を追究することは勿論ですが、それとともに生徒どうしの協議によって、葛藤や価値の共有を引き出すことで、生徒個々の内面にある思いやりや助け合いの心を、一層豊かにさせる時間としてまいりたいと思っております。そして、道徳の指導を本校がこれまで継続してまいりました生活にかかる指導の背骨として、生徒の心に誇りと自覚を一層醸成をしてまいりたいと考えております。

平成二五年度生の入学選抜におきましても、本校に対する都民の皆様への期待は非常に大きいものがございます。これは、本校同窓の皆様がこれまで築いてこられた伝統と在校生諸君の努力の賜物でございます。今後とも、本校が小・中学生のあこがれであり続け、都民の期待に応え続けることができるよう努めてまいりますので、同窓の皆様にはより一層のご理解・ご支援を賜りますようお願いして挨拶いたします。

# ムサキタの今 土曜授業復活

知つてますか？古い同窓生には「懐かしい」土曜日の授業が復活しています。「えっ！そんなの。」という方も多いのではないのでしょうか。

実は今、ムサキタでは新しい学習指導要領が実施され始めています。現在の二年生では数学と理科が先行実施。現一年生からは本格実施となっています。また、昨年度から土曜授業を導入していて、現在は一、二年生のみ、来年度は三学年全てで土曜授業が行われることとなります。

なぜ土曜日授業が必要で、そして土曜日授業が始まるようになるのか、四つの質問を用意してみました。質問に答えてくれるのは、今年度ムサキタへ赴任されました丸茂副校長先生です。



質問一 今行われている「土曜授業」とはどんなものなのでしょう。

(丸茂) 土曜授業は月二回程度、年間二〇回が上限と定められています。また、土曜授業のみで認められる単位数は年間二単位(隔週で土曜日に四時間の授業を行う)ということ、平均すると毎週二時間の授業を一年間行うことと同じになります。これが二単位です。までとなっています。つまり「毎週土曜日を授業」といったことは

できないようになっていっています。なお、補習・補講や学校行事等については「授業」とは別に各学校の実情にあわせて土曜日に設定することができます。

質問二 どうして「土曜授業」が必要になったのでしょうか。

(丸茂) 本校は進学指導推進校として国立大学合格者を増やすことを中長期目標としています。新しい教育課程では、幅広い教養と学力を身に付けることができることとあわせて、国立大学受験に対応できるように履修科目を増やす必要がありました。そこで、土曜授業の実施により授業時数を確保できるようにしたのです。

質問三 新カリキュラムは当然他校でも同じ状況のはずですが、都立高校では一斉に土曜授業を始めているのですか。

(丸茂) 土曜授業は、学校週5日制の趣旨(生徒の家庭や地域社会での生活時間の比重を高め、社会体験や自然体験などの様々な活動を体験させ、自ら学び自ら考える豊かな人間性、たくましく生きるための健康や体力などの「生きる力」をはぐくむ)を踏まえつつ実施されています。すべての都立高等学校等で一律に実施するものではなく、真に必要な都立高等学校等が実施するものとなっています。

例えば、多様な生徒が入学してくるような学校の場合、毎週の授業時数を増やすよりも、生徒の進路実現に向けて様々な選択授業を設置することが重視されます。そのような学校であれば、土曜授業が行われないこともある

わけです。

質問四 このような状況の中、「土曜授業」を選択して武蔵野北高はどういったことを目指しているのですか。

(丸茂) 本校の生徒は部活動の加入率も高いため、土曜授業の実施により普段の予習復習等を含めて大変忙しい日々を送っています。

しかし、「くじけぬ心とたくましい体を鍛える」「高い知性と豊かな情操を養う」といった本校の教育目標達成や、適切な進路選択を行えるようにするために、平素の学習指導を重視し、「自学の習慣」の確立を指導しています。

忙しい毎日の中でも継続して学習する習慣を身に付け、部活動も行事もおろそかにせず、最後まで決まってきたらめない人物の育成を目指しています。

丸茂先生、丁寧にご回答いただきましてありがとうございます。丸茂先生は、昨年度まで西部学校経営支援センターという、東京都西部にある都立高校の経営をサポートする組織に所属されていましたので、この質問に答えていただくのにはピッタリでしたね。

それにしても、こうして詳しく聞いてみると学習面の強化だけではない密度の濃い高校生活という印象が浮かび上がってきます。

同窓会としては、後輩たちが、密度の濃い、充実した高校生活を送れるように、これからもサポートし、見守って行きたいものです。

# クラス会等支援制度 あなたも発起人に!!!!

同窓会の活動の中心に育てて行きたいこのクラス会等支援制度、昨年度の利用は二件でしたが、今年度はすでに一件、そしてあと、二件予定があります。参加者の多い同期会ということもあり、今号での報告では今までで最大の人数になりました。

少しずつではありますが、認知度も着実に上がってきたのでしょうか。毎年緑風便の二ページを使って広報しているこのクラス会等支援制度は、開催費用の補助はもちろん、発起人の苦勞を減らすべく、開催通知の発送代行・郵送費負担も盛り込んでいます。ぜひ活用してください。

また、この支援制度では卒業生と同窓会の直接の繋がりだけでなく、友人、先輩後輩の繋がりを生かして同窓会の連絡先不明者を減らすという意義を持っています。利用される際には、是非連絡先調査へのご協力もよろしくお願いします。

五ページにはクラス会等支援の流れを記載しております。この制度はまだまだこれから発展してゆく制度だと思えますので、皆さんからのご要望をいただいで、より良い制度に伸ばして行きたいものです。

同窓会では皆さんのご活用をお待ちしております。やってみようかなと思ったときの問い合わせだけでも結構です。お気軽にご連絡ください。お待ちしております。

さて今回は昨年十二月に開催された十六期生の同期会と、二月に開催された一期生の同期会、そして三月に開催された三〇期生の同期会の報告を掲載します。

## 一期生同期会

二〇一三年二月九日に先生九名、一期生五〇名が参加して同期会が開催されました。紙面の関係で写真だけご紹介します。



1期生同期会

## 十六期生同期会

二〇一二年十二月八日、卒業以来初めての十六期同期会を開催しました。



16期生同期会

短い期間での準備でしたが総勢五九名、担任としてお世話になった小川牧子先生と手塚比古先生も参加され、二次会までお付き合い下さいました。幹事の一人が東京へたどり着けなかったり、翌朝まで募る話に夢中になったり、色々ありました。ムササギ時代の友人たちと共にした時間を満喫しました。いつかまた集まる機会が楽しみです。

## 三〇期生同期会

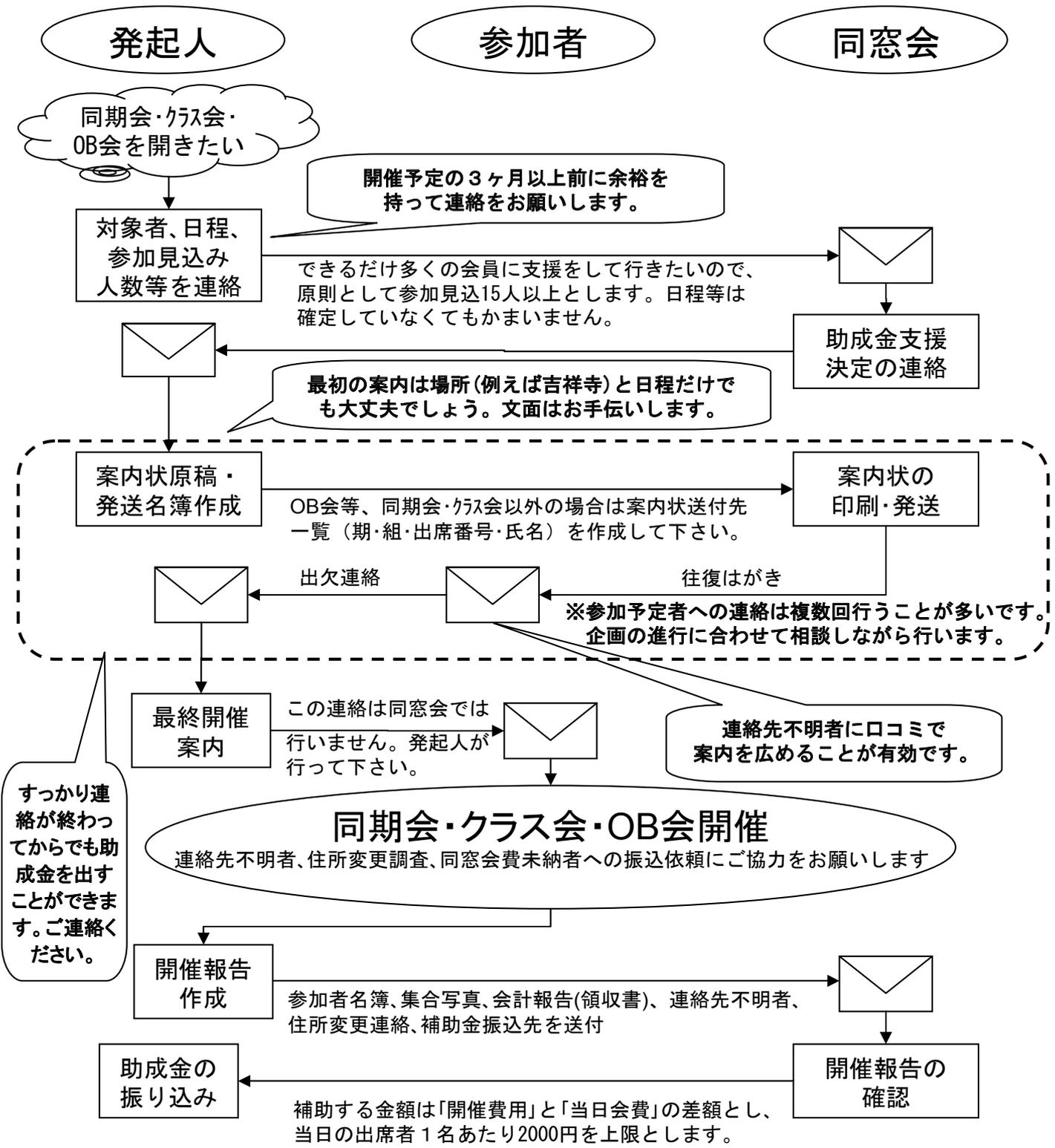
二十歳の記念ということで、はじめて三〇期全員の集まりを行いました。一〇〇人以上が集まってくれ、守本先生と宮本先生も来てくださり、とても楽しい会になりました。

次は三十路の会を開けたらいいなと思います！

30期生同期会



# クラス会等への支援の流れ



- 注) ○個人情報保護のため連絡先データのみの提供は行いません。  
 ○基本的に同期会、クラス会、部・同好会・委員会等のOB会を対象とします。それ以外の場合はご相談下さい。  
 ○助成金は会計報告確認後に発起人宛に振り込みますので、会場等への支払時には立替をお願いします。  
 ○同窓会の活動日程により助成金の振込には開催報告を頂いてから2~3ヶ月かかる場合があります。  
 ○提出いただいた集合写真等は同窓会報に掲載させていただく場合があります。  
 ○開催報告を同窓会報に掲載するため原稿の提出をお願いします場合があります。  
 ○同一の団体(構成者)で開催する場合、助成金の支出は基本的に3年以上の間隔を開けさせていただきます。  
 ○同窓会への連絡先については8ページを参照下さい。連絡は手紙またはメールにてお願いします。学校には同窓会の担当者はおりません。  
 ○助成金支出の基準については見直すことがあります。

# 今年の教育実習生

六月に母校で教育実習を行われた方々です。お疲れ様でした。

科目	氏名	期
国語	松寿 太郎	28
日本史	小林 弘侑	29
世界史	阿部 恵介	29
政治・経済	渡辺 純	29
数学	大野 誠一	29
物理	山口 克樹	29
保健体育	眞下 知子	29
美術	野口 夏彦	他校
音楽	浜屋 好	29
英語	濱田 那月	28
英語	久保 智子	29
家庭	小林 未紀子	29

来年度の教育実習の申し込みはすでに締め切られました。毎年、六月ごろに締め切られますので、申し込み予定の方はお早めに。

# 生方の異動

## 退職

田中 一生(公民) 退職  
初海 美津枝(英語) 退職

## 転出

淵脇 英一(副校長) 町田工業高校へ  
渡部 範子(国語) 日野台高校へ  
佐藤 幸人(国語) 八王子東高校へ  
坂江 正(数学) 上野高校へ  
松井 寛(数学) 石神井高校へ  
北鹿渡 昭嘉(英語) 三鷹中等教育学校へ  
蛇子 昭治(英語) 清瀬高校へ  
一瀬 彩夏(英語) 富士高付属中兼富士高高校へ  
高橋 秀明(情報) 赤羽商業高校へ

## 転入

丸茂 聡(副校長) 西部学校経営支援センターより  
黒岩 文孝(国語) 上水高校より  
塚本 慎一郎(国語) 保谷高校より  
田村 克之(数学) 小金井北高校より  
坂本 志穂(数学) 新規採用  
川崎 綾乃(英語) 新規採用  
和田 兼二郎(英語) 第五商業高校より  
山下 雅子(英語) 田無工業高校より  
船木 克多郎(情報) 田園調布高校より  
増田 俊信(地歴・日本史) 足立新田高校より  
石田 健司(英語) 立川高校より



## 2013年度議事総会の報告

2013年6月29日(土) 母校会議室において、議事総会が開催されました。

### 1. 議事総会 議事

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| (1) 2012年度 決算報告 | (4) 2013年度 役員案  |
| (2) 監査報告        | (5) 2013年度 予算案  |
| (3) 2012年度 活動報告 | (6) 2013年度 活動計画 |

### 2. 議事内容

#### (1) 2012年度 決算報告

##### 収入の部

項目	金額
2011年度より繰越	516,268
新会員会費(238名)	1,904,000
10年超会員会費	394,500
会費前受金より繰入れ	2,333,600
雑収入・利息	73
合計	5,148,441

##### 支出の部

項目	金額
総会費	369,739
会報作成費	1,097,540
名簿作成費	192,927
幹事会運営費	35,760
同窓会活動費	268,810
クラス会等援助費	384,744
雑費	2,835
支出合計	2,352,355
積立金へ繰入(会費前受金)	2,298,500
2013年度へ繰越	497,586
合計	5,148,441

#### (2) 監査報告

2012年度決算報告について、支出が適正であったことを承認。

#### (3) 2012年度 活動報告

- ・通常活動
- ・クラス会等支援事業
- ・陸上競技部支援
- ・合唱祭支援

#### (4) 2013年度 役員案

- |      |              |
|------|--------------|
| 会長   | 當麻 好教 (3期)   |
| 副会長  | 中西 義隆 (2期)   |
|      | 木崎 哲史 (4期)   |
| 会計監査 | 松崎 祥久 (7期)   |
| 書記   | 飯沼 容子 (4期)   |
|      | 安藤 美由紀 (14期) |
| 会計   | 市川 悠一 (16期)  |
|      | 新津 望美 (18期)  |

提案のとおり承認された。

#### (5) 2013年度 予算案

##### 収入の部

項目	金額
2012年度より繰越	497,586
新会員会費	1,920,000
10年超会員会費	400,000
会費前受金より繰入れ	2,324,800
雑収入・利息	50
合計	5,142,436

##### 支出の部

項目	金額
総会費	400,000
会報作成費	1,000,000
名簿作成費	200,000
幹事会運営費	30,000
同窓会活動費	300,000
クラス会等援助費	200,000
雑費	30,000
予備費	662,436
支出合計	2,822,436
会費前受金	2,320,000
合計	5,142,436

##### 積立金残高(2013/3/31現在)

項目	金額
会費前受金	11,918,400
周年行事等への積立金	300,000
合計	12,218,400

原案の通り承認された。

#### (6) 2013年度 活動計画

- ・通常活動
- ・クラス会等支援事業の推進
- ・合唱祭支援
- ・幹事会活動の活性化

### 合唱祭支援でカップ寄贈

近年、合唱祭に同窓会賞を出しています。また優秀クラスの副賞としてシャープペンシルを贈ってききましたが、今年度は最優秀賞以外のカップを同窓会から寄贈しました。

### クラス会等支援事業の推進

4ページでご報告のとおり、昨年度も多数の方々へ再会のお手伝いできました。

今年度はすでに同期会1件を実施し、クラス会2件も予定しています。徐々に制度の認知度も上がってきたのでしょうか。とは言うものの、もっともっと活用していただきたいと思っています。

クラス会等支援事業は同窓会の活動の柱になる事業です。必要になれば、予算も拡充する方針です。クラス会を計画中のみなさん、頑張ってください。

### その他の活動

記念総会のない間に会則の見直しや活動してくれる幹事の発掘などに取り組むことを目指していましたが、なかなか思うようには進みませんでした。同窓会活動で今、苦労していることは何なのか、それを潰さない、会則の見直しなど腰を据えて取り組むことができないのかもしれない。

こんなことできないか、これをやるべきではないか、など会員のみなさんの声も是非お寄せください。よろしく願います。

